

研究協力をお願い

昭和大学病院では、下記の臨床研究（学術研究）を行います。研究目的や研究方法は以下の通りです。この掲示などによるお知らせの後、臨床情報の研究使用を許可しない旨のご連絡がない場合においては、ご同意をいただいたものとして実施されます。皆様方におかれましては研究の趣旨をご理解いただき、本研究へのご協力を賜りますようお願い申し上げます。

この研究への参加を希望されない場合、また、研究に関するご質問は問い合わせ先へ電話等にてご連絡ください。

単純 X 線・CT 画像を用いた骨粗鬆症の直感的な診断に関する研究
1. 研究の対象および研究対象期間 昭和大学整形外科にて腰椎単純 X 線及び CT 画像を撮影した方。 研究実施期間は昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会承認後、研究実施機関の長の研究実施許可から、2024 年 8 月 31 日までであるが、研究に用いる単純 X 線・CT 画像は 2015 年 4 月～2023 年 3 月までに撮影されたものを使用する。
2. 研究目的・方法 単純 X 線写真・CT 矢状面再構成像を用い、医師の直感的な骨粗鬆症診断の精度を調べる。またその精度がトレーニングにより向上するか調べる。これらが解明されれば、DXA 法や AI 診断が用いることが困難な状況における骨粗鬆症診断への理解が深まる。 本研究は学術研究であり、既存の試料・診療情報を利用する。診療情報は病院内の診療録管理室にて「診療録等の調査項目」に記載した情報を取得する。
3. 研究期間 昭和大学における人を対象とする研究等に関する倫理委員会審査後、委員会から発行される「審査結果通知書の承認日」より、研究実施機関の長の研究実施許可を得てから 2024 年 8 月 31 日まで
4. 研究に用いる試料・情報の種類 X 線腰椎側面像 CT 腰椎矢状面再構成像を用いて、骨粗鬆症の有無をアンケートに記載し集計する。また同時に評価者の基本情報(臨床経験年数、診療科、骨粗鬆症患者診察の頻度、腰椎画像診断の頻度)を集計する
5. 外部への試料・情報の提供 今後、研究対象の拡大、多施設研究などで国内外の機関に画像を提供する可能性があります。
6. 研究組織 研究代表者 昭和大学医学部整形外科学講座 岡野 市郎 研究責任者 昭和大学医学部整形外科学講座 岡野 市郎 昭和大学医学部整形外科学講座 早川 周良

研究分担者 昭和大学医学部整形外科学講座 百々 悠介

昭和大学医学部整形外科学講座 土谷 弘樹

昭和大学医学部整形外科学講座 山村 亮

昭和大学医学部整形外科学講座 工藤 理史

7. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせください。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出ください。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて研究対象者の方にご了承いただけない場合には研究対象者としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも研究対象者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

所属： 昭和大学医学部整形外科学講座

氏名：早川 周良

住所： 東京都品川区旗の台 1-5-8

電話番号：03-3784-8543